

ペンジュラム選定ガイドライン

【概要】

ペンジュラムカラーセラピーの開発段階から今日に至るまで、監修の戸部先生、開発を共に進めてきたフィティンデザイン事務所、そしてペンジュラムの製作者として、このシステムを無作為に広めることはせず、ゆっくりであってもしっかりとお伝えし、皆様とともに共有し成長したいと考え共に行動して参りました。

お届けしたガイドブック・ペンジュラムは、私たちの願いと想いがたくさん込められております。

特にペンジュラムには大量生産を行わず、1点1点手作りにて皆様のご支持のもと進めてまいりました。

私たちが拘っているポイントは一言で申し上げれば「手作り」ですが、深く追求すれば、「手作り」と表現するよりも、「手作りによって込められた、使い手の心にしっかりと感じられるもの」だと捉えています。

今回より、P C T講座に必要なペンジュラムを、こちらが用意するペンジュラム以外のものを選択できるしくみとしましたが、どのペンジュラムを選定するにも、私たちの想い、認定講師の想いを引き継いでいただきたく願っております。肝心なことは、「心あるペンジュラムを受講者の方に持っていただけるか」だと考えます。

本概要を理解していただいた上で、以下に掲げるガイドラインを基準とし、ペンジュラムの選定を行っていただきたくお願いいたします。

【選定ガイドライン】

形状・・・ペンジュラムが縦長であること。

石の大きさ・・・高さ：3～6.5cm程度 幅：1.5～3cm程度

ワイヤーアート等付属品は上記サイズに含みません。

材質・・・認定講座の開講に必要なペンジュラムとしては、材質にこだわりは無くてもよいと考えます。認定後の活動にて使われる上では、天然石であることを推奨します。

その他・・・生き物に優越の差が無いように、ペンジュラムにも優越の差はないと考えます。

また、宝石やアクセサリー同様に材質の違いや価格の差よりも、本人にとっての価値観がいかなるものかを最も大切にすべきかと思えます。

認定講師が受講者の方々に対して、様々な配慮を行い接していただければ、その延長で選定されるペンジュラムに問題は発生しないかと察しております。

あくまで概要にて記した内容と同様に「心ある選定」をお願いいたします。

禁止事項・・・硬貨、指輪、釘、アクセサリー用途としてのペンダント（十字架や平らな形状のもの等）を用いたペンジュラムは避けてください。

【事前許可と手続き、および受講生などへの販売について】

P C T本部、事務局ともに選定していただくペンジュラムの事前審査は現在のところ行いません。

認定講師の判断において選定を進めてください。

ただし、今後の体制および運営の参考のために「事後報告書」にて使用したペンジュラムのタイプをチェックする欄を設けましたので、そこに記載して提出をお願いいたします。

製作された方からP C T講座にて使うペンジュラムの販売ですが、ご提示価格はおよそ2,000円から10,000円を範囲としてください。

【注意事項】

自作および他業者ペンジュラムをガイドブックと一緒に商品として「講座受講者以外の方」に販売することは禁止します。

また、自作および他業者ペンジュラムの受講者への販売に関しては、各自責任をもって対処いただきますようお願いいたします。

以上、ガイドラインとして明記させていただきます。

判断に難しいかとは思いますが、基本ラインとして「従来より提供しているペンジュラムのテイストに近いもの」を考慮いただき選定されれば目安になるかと思えます。不明な点がございましたら、事前に相談ください。